

令和7年度新しい地方経済・生活環境創生交付金 交付金実績

交付額

20,969,980

(単位：円)

I：地方創生推進タイプ

No	事業名	事業概要	総事業	交付金充当額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業効果
1	サテライトオフィス誘致及びテレワーカーの誘致を核とした地方創生事業	・空き店舗や空き家を有効利用したサテライトオフィスの誘致により町内に新しい形の雇用の場をつくることで、新たな仕事の提供を図るとともに地域の稼ぐ力を上げていく。 ・空き店舗を活用したチャレンジショップで飲食店等開業サポートを担うことで、移住者や若者層等が働ける場所を提供することで地域力の向上を図り、新たな人の流れをつくり、賑わいの創出に繋げる。	26,883,978	13,441,980	R7.4.1	R8.3.31	【サテライトオフィス誘致】 地方への進出を検討している企業へむけたプレゼンおよび商談を行うイベントに出展した。 【チャレンジショップ事業】 昨年度整備したコンテナハウスを活用してチャレンジショップ事業（飲食店）を展開し、町の魅力向上、活性化に繋がった。
2	創造的復興に向けて人の流れを創る能登の魅力発信事業	世界農業遺産活用推進事業について、里山里海普及啓発、交流人口の拡大、継承事業を展開し、本町の魅力発信に繋げる。	1,000,000	500,000	R7.4.1	R8.3.31	「世界農業遺産」という冠に農産物のブランド化、先駆的農業者の取組による環境保全型農業の推進や、里海・里山ビジネスの創出による地域の活性化を進めた。
3	スマート牡蠣養殖を用いた穴水町水産復興事業	本町の牡蠣漁師は高齢化が進んでおり、廃業を余儀なくされた漁師もいることから、牡蠣養殖における担い手の育成と確保、経営の安定化を図る必要があるため、最新のスマート養殖を展開させて、担い手育成や漁獲量向上を図る。	14,056,000	7,028,000	R7.4.1	R8.3.31	計画初年度である今年度はスマート牡蠣養殖導入事業者を確保し、養殖事業を実施した。2年目となる来年度に品質向上や最適な条件を把握し、スマート牡蠣の生産モデル確立を目指す。

II：デジタル実装タイプ

No	事業名	事業概要	総事業	交付金充当額	事業開始年月日	事業完了年月日	事業効果
1	土地家屋台帳履歴管理システム導入事業	登記情報と課税台帳の根拠となる土地家屋台帳をシステム化することで住民サービスの向上を図る。	5,589,000	2,794,000	R7.4.1	R8.3.31	土地家屋台帳をシステム化することにより、台帳履歴情報の更新頻度が向上し、閲覧用端末の設置を行うことで窓口での閲覧が可能となるため窓口サービスの標準化に対応可能となった。